

# キャンピング KYOTO

編集・発行 京都府キャンプ協会

〒604-8083 京都市中京区三条通柳馬場東入中之町2 京都YMCA三条本館内

TEL:075-255-4709 FAX:075-255-2087

E-mail:kyoto@camping.or.jp URL http://kyoto.camping.or.jp

2018/1

Vol.69

## ますますの活動充実に向けて - 京都 YMCA への寄付金について -

京都府キャンプ協会会長 黒木 保博

2017 年度総会の席上、理事会よりの提案である京都 YMC A への 150 万円の寄付を満場一致で承認していただきました。総会では提案説明をしましたが、大変重要な事柄です。今一度「キャンピング KYOTO」の紙面にて提案理由と報告を致します。

京都府キャンプ協会(以下、本協会)は 1980 年に創立されました。当初から事務所を京都 YMC A に置いて活動してきました。設立当初の財政状況もあつたかと思いますが、京都 YMC A に事務所費を払うどころか、逆に年間 5 万円の寄付金をいただきました。手元には資料が残っておりませんので、いつから寄付金をいただいていたのかわかりません。創立年度からですと 36 年以上に渡つてということになります。このことが、今回の京都 YMC A への寄付の第 1 の理由です。

本協会は設立当初から会員年会費、寄付金、そして講習会や月例会等の事業収入で運営されています。この間、行政機関の補助事業収入があつた年度もありました。以前は指導者講習会受講者が大変多い年度もありました。このような年度では余剰金がたくさん出ておりました。いわば運営費が安定してきた状況が生まれてきました。これにより役員、委員の皆さんにも手弁当ではなく、交通費等の必要経費も請求していただき、かつ年度毎の繰越金をコツコツと積み立て、特別事業実施計画に備えることができました。おかげさまで 10 周年、20 周年、30 周年記念事業、記念品配布等を実施しました。会員の皆様のご支援にて、現時点での年度運営が安



定しているということが第 2 の理由です。

さらに、いつの頃からかは忘れましたが、私ども理事、委員や会員の中で、専用

キャンプ場建設の夢が語られるようになっていました。つまり、特別事業実施のための積立金には、この夢が託されるようになったのです。京都 YMC A リトリートセンターのような専用キャンプ場がほしいということです。しかし、これは夢の夢であることは承知しておりました。そこで本協会の目的である指導者の養成およびキャンプ活動の普及に利用してきた京都 YMC A リトリートセンターでこの夢を実現してはどうかという話に発展しました。京都 YMC A リトリートセンターの整備充実計画があれば、それに本協会からも寄付するということが第 3 の理由です。

数年前から、京都 YMC A には本協会の夢を届けておりました。京都 YMC A リトリートセンターの整備計画が明らかになれば声をかけていただくということで話は落ち着きました。この度、京都 YMC A リトリートセンターに大型バス乗り入れを可能とする架橋工事が完成したことを聞き、理事会としては時機到来と判断し、総会にて寄付金の提案をした次第です。京都 YMC A リトリートセンターがさらに充実され、ますます野外活動の発展に寄与していくことを願うものです。

最後になりますが、今年もどうぞよろしくお願ひします。



## Brush up & Communication 葉っぱのクラフトPart4

ちょっと郊外を散歩してシュロの葉があれば、特に道具を使わなくてもその場で作れる完成度の高い小動物たち。リアルなバッタやカエル、指ハブなんでもものも作れるようになります。キャンプのちょっとした空き時間に、キャンパーの前で披露できれば、注目されること間違いなし。きっと夢中になって楽しくてロマンチックな時間を過ごすことができるでしょう。自然からの贈り物を使った葉っぱのクラフト、そんな小技の引き出しを1つ作りませんか。



- 日程** 2018年2月4日(日) 10:00~13:00  
**場所** 京都YMCA三条本館(京都市中京区三条通柳馬場角)  
**参加費** 1,000円  
**定員** 10名  
**持ち物** 特にありません\*お昼に軽食を用意します。  
**主催** 京都府キャンプ協会  
**共催** 公益社団法人日本キャンプ協会  
**申込み** 京都府キャンプ協会事務局までお申込みください。  
**申込め切** 2018年1月26日(金)



## Brush up & Communication キャンプスキルからの減災

野外活動(キャンプ)スキルは、非常時(被災時)に役立つことがとても多くあります。日常生活から一転して避難所での生活をする際、食器がない中で食事をする際など、「キャンプで学んだあのスキルが、こんなところで!」なことをたくさん知って、いざという時に備えましょう。

- 日程** 2018年3月4日(日) 10:00~13:00  
**場所** 京都YMCA三条本館(京都市中京区三条通柳馬場角)  
**参加費** 1,500円  
**定員** 20名  
**持ち物** 特にありません  
 \*被災時の非常食体験として軽食を用意します。  
**主催** 京都府キャンプ協会  
**共催** 公益社団法人日本キャンプ協会  
**申込み** 京都府キャンプ協会事務局までお申込みください。  
**申込め切** 2018年2月23日(金)

